

日が短くなりました
夕暮れの、自転車・歩行者、交差点に十分注意しましょう

薄暮時、夜間事故の防止

点灯せ 生死を分ける ハイビーム

- 早目のライト点灯で自車を目立たせましょう
- 夜間走行時はハイビームが基本(ライトをこまめに切り替え、危険を早期に発見)
- 歩行者に注意しましょう(右側から横断してくる歩行者は発見が遅れるので注意)

「構内事故」の半分以上は、「バック」事故

事故の件数からも、トラックのバック動作は 危険(リスク)が高い動作といえます

- できる限りバックはしない
- 夜間や障害物がある箇所では 【一旦降りて自分の目で確認する】

交差点の事故防止

～ 交差点 「慣れ」と「急ぎ」が 招く事故 ～

- 交差点手前で、黄色信号の場合は加速しないで停止する(イエローストップの励行)
- 交差点の右左折時は、徐行運転の励行(左折は自転車、右折は歩行者に特に注意)
- 停止線手前での一時停止の完全実施、左右安全確認の徹底

横断する歩行者を見逃さない

～ 周囲をよく見て横断歩行者を予測した慎重な運転を！ ～

- 横断歩道の付近や周囲、交差点の切れ目から、横断する歩行者を見逃さない！
- 特に、自分から見て「右から左」に横断する高齢歩行者に要注意！

◆ 労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

見直そう 「慣れ」の作業

～ 作業中の重大事故が連続発生 ～

積み込みや付帯作業にも注意が必要

- 荷崩れ、作業者が巻き込まれ死亡
 - ユニック車で積込作業中、吊り荷が落下、ドライバーが下敷き、死亡
 - 仮眠中にサイドブレーキが外れ車が動きだし、前車に追突した
- ～今年度は、上げっぱなし・出しっぱなし・開けっぱなし等での事故が増加！～

あわてるな！ 急ぐ気持ちにブレーキを

早朝4時 「車と人の事故で、人が下敷きになっている」

84歳男性が軽自動車にはねられ死亡

「最初から人が倒れていた」と話している

◇夜間…ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

2019/10/11(金) 12:59

11日午前4時半ごろ、和歌山県の国道で「車と人の事故で、人が下敷きになっている」と通行人から警察に通報がありました。この事故で、男性(84)が死亡しました。軽自動車を運転していた男性が「最初から人が倒れていた」と話していることや、男性の全身に引きずられたような痕がある。

深夜0時 道路上にいた37歳の男性、はねられ死亡

工事中の道路 横断歩道はなく、外灯も少なく、暗かった

「影が見えて気づいてブレーキを踏んだが間に合わなかった」

◇夜間…ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇

2019/10/11(金) 12:47

11日午前0時すぎ、長崎県の国道で、仕事中の会社員の男性(40)の乗用車が道路上にいた男性(37)をはねる事故があり、頭の骨を折るなどしていても死亡が確認されました。現場は工事中の片側1車線の直線道路で、横断歩道は無いほか街灯も少なく、運転手の男性は「影が見えて気づいてブレーキを踏んだが間に合わなかった」と話しているということです。

小学校のスクールバスを…酒気帯び運転か

運転手は、「前日の午後7時から10時まで酒を飲んだ」

◇「残酒」…「昨日の酒」が残っているかもしれない◇

2019年10月11日 13時19分

10日午前7時ごろ、愛媛県の小学校のスクールバスが、子どもの送迎に向かう途中、乗用車と接触する事故を起こし、運転手から基準を超えるアルコールが検出されたことがわかりました。バスの運行は民間の会社に委託されていて教育委員会では「絶対にあってはならないことで全力で信頼の回復に努める」としています。バスは小学校から送迎の出発場所に向かう途中で、子どもは乗っておらず、事故でけがをした人はいませんでした。教育委員会の調査に対して、運転手は「前日の午後7時から10時まで酒を飲んだ」と話している。